

付表第4 (規則第37条第2項関係)

中学校・高等学校教諭免許状取得のための単位修得方法

I. 免許状取得について

1. 免許状取得のための基礎資格と、大学において修得することを必要とする単位数（教育職員免許法第5条別表第1）

免許状の種類	所要資格	基礎資格	大学において修得することを必要とする最低単位数
			教科及び教職に関する科目
中学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること		59
高等学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること		59

2. 取得できる免許教科

学科	免許状の種類	
	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
法経社会学科	社会	公民・商業
人文学科	国語・社会・英語	国語・地理歴史・公民・英語

3. 中学校教諭一種免許状の取得について

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」（平成9年法律第90号）、「同施行規則」（平成9年文部省令第40号）に基づき介護等の体験が義務付けられている。

II. 教科に関する専門的事項に関する科目の単位の修得方法

1. 本学部における各免許状取得に必要な必修授業科目・選択授業科目および単位数は、表1-1～8のとおりである。

表1-1

中学校教諭一種免許状（国語）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科
中学一種 (国語)	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概説A	2	必修科目	人文学科
		日本語学概説B	2		
	国文学（国文学史を含む。）	日本文学史概説A	2	必修科目	
		日本文学史概説B	2		
		日本古典文学研究A	2		
		日本古典文学研究B	2		
		日本近現代文学研究A	2		
	漢文学	中国文学概説A	2	必修科目	
		中国文学概説B	2		
	書道（書写を中心とする。）	書道実習	1	必修科目	
選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
	国語学	日本語学研究A, 日本語学研究B, 日本語学演習 A1, 日本語学演習 B1, 言語と文化, 言語と文化演習			人文学科
	国文学	日本古典文学演習 A1, 日本古典文学演習 B1, 日本近現代文学演習 A1, 日本近現代文学演習 B1, 日本古典文学リテラシー実習			
	漢文学	中国文学研究, 中国文学演習 A1, 中国文学演習 B1			

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、24単位以上修得すること（ただし必修授業科目は21単位修得すること）。

表1-2

中学校教諭一種免許状（社会）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科
必修授業科目	日本史及び外国史	日本史概説	2	必修授業	人文学科
		東洋史概説A	2	1科目の	
		東洋史概説B	2	選択必修	
		西洋史概説	2	必修授業	
	地理学（地誌学を含む。）	人文地理学概説	2	必修授業	人文学科
		自然地理学概説	2		
		地誌学概説	2		
	「法律学，政治学」	法学の基礎	2	1科目の	法経社会学科
		政治学	2		
	「社会学，経済学」	社会学概論	2	1科目の	人文学科 法経社会学科
		経済学概論	2		
	「哲学，倫理学，宗教学」	哲学概説	2	1科目の	人文学科 法経社会学科
		倫理学概説	2		
	中学一種（社会）	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目		
日本史及び外国史		日本経済史，経済史入門，歴史のなかの社会学			法経社会学科
		考古学概説A，考古学概説B，考古学研究A，考古学研究B，考古学研究C，日本歴史・文化研究A，日本歴史・文化研究B，日本歴史・文化演習A1，日本歴史・文化演習B1，アジア歴史・文化研究A，アジア歴史・文化研究B，アジア歴史・文化演習A1，アジア歴史・文化演習B1，アジア歴史・文化演習C1，西洋歴史・文化研究A，西洋歴史・文化研究B，西洋歴史・文化演習A1，西洋歴史・文化演習B1，古文書実習A，古文書実習B			人文学科
地理学		地理学講義A，地理学講義B，地誌学講義，比較民俗学概説，文化人類学概説，文化人類学研究，地理学演習A1，地理学演習B1，地理学実験，地理学実習			人文学科
法律学，政治学		司法制度論，憲法人権Ⅰ，憲法人権Ⅱ，憲法統治，行政法総論Ⅰ，行政法総論Ⅱ，国家補償法，行政争訟法，地方自治法，刑法総論Ⅰ，刑法総論Ⅱ，刑法各論Ⅰ，刑法各論Ⅱ，刑事訴訟法Ⅰ，刑事訴訟法Ⅱ，民法総則，物権法Ⅰ，物権法Ⅱ，債権法Ⅰ，債権法Ⅱ，債権法Ⅲ，家族法，環境法，社会保障法，民事訴訟法Ⅰ，民事訴訟法Ⅱ，民事執行・保全法，倒産法，租税法，国際私法，国際取引法，国際関係論，英米法，法社会学			法経社会学科
社会学，経済学		マクロ経済学Ⅰ，マクロ経済学Ⅱ，ミクロ経済学Ⅰ，ミクロ経済学Ⅱ，統計作成論，統計利用論，日本経済論，家族社会学，現代社会と地域社会，国際経済学Ⅰ，国際経済学Ⅱ，財政政策論Ⅰ，財政政策論Ⅱ，経済政策論Ⅰ，経済政策論Ⅱ，東南アジア経済論，地域計量分析，社会問題と社会意識，社会的コミュニケーション論，農業政策論，地域計画論，社会と経済の統計，社会調査，福祉と地域の社会学，比較地域文化論，比較地域社会論，芸術文化デザイン論，公共経済学，国際貿易投資論Ⅰ，国際貿易投資論Ⅱ，アジア農村経済論			法経社会学科
哲学，倫理学，宗教学		哲学研究A，哲学研究B，哲学演習A1，哲学演習B1，現代文化論，ポピュラーカルチャー論，芸術文化史概説，報道論，現代文化論演習1，ポピュラーカルチャー論演習1，芸術文化論演習，報道論演習1，書籍文化研究，書籍文化演習1			人文学科

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、24単位以上修得すること（ただし必修授業科目は18単位以上修得すること）。

表1-3

中学校教諭一種免許状（英語）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目				
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科	
中学一種（英語）	必修授業科目	英語学	英語学概説 A	2	必修科目	人文学科
			英語学概説 B	2		
		英米文学	イギリス文学概説 A	2	必修科目	
			イギリス文学概説 B	2		
			アメリカ文学概説 A	2		
			アメリカ文学概説 B	2		
		英語コミュニケーション	英語オーラル	2	必修科目	
			英語コミュニケーション A	2	1科目の	
	英語コミュニケーション B		2	選択必修		
	英語ライティング		2	必修科目		
	異文化理解	英語圏比較文化論	2	必修科目		
	選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
		英語学	英語学研究, 英語学演習 1			人文学科
		英米文学	イギリス演劇研究, イギリス文学演習 1, アメリカ文学演習 1, アメリカ小説論			
英語コミュニケーション		なし				
異文化理解		社会言語学, 社会言語学演習 1				

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、24単位以上修得すること（ただし必修授業科目は20単位以上修得すること）。

表1-4

高等学校教諭一種免許状（国語）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目				
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科	
高校一種（国語）	必修授業科目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概説 A	2	必修科目	人文学科
			日本語学概説 B	2		
		国文学（国文学史を含む。）	日本文学史概説 A	2	必修科目	
			日本文学史概説 B	2		
			日本古典文学研究 A	2		
			日本古典文学研究 B	2		
			日本近現代文学研究 A	2		
			日本近現代文学研究 B	2		
	漢文学	中国文学概説 A	2	必修科目		
		中国文学概説 B	2			
	選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
		国語学	日本語学研究 A, 日本語学研究 B, 日本語学演習 A1, 日本語学演習 B1, 言語と文化, 言語と文化演習			人文学科
		国文学	日本古典文学演習 A1, 日本古典文学演習 B1, 日本近現代文学演習 A1, 日本近現代文学演習 B1, 日本古典文学リテラシー実習			
		漢文学	中国文学研究, 中国文学演習 A1, 中国文学演習 B1			

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、32単位以上修得すること（ただし必修授業科目は20単位修得すること）。

表1-5

高等学校教諭一種免許状（地理歴史）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目				
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科	
高校一種 （地理歴史）	必修授業科目	日本史	日本史概説	2	必修授業	人文学科
		外国史	西洋史概説	2	必修授業	
			東洋史概説 A	2		
			東洋史概説 B	2		
		人文地理学及び自然地理学	人文地理学概説	2	必修授業	
			自然地理学概説	2		
	地誌	地誌学概説	2	必修授業		
	選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
		日本史	考古学概説 A, 考古学概説 B, 考古学研究 A, 考古学研究 B, 考古学研究 C, 日本歴史・文化研究 A, 日本歴史・文化研究 B, 日本歴史・文化演習 A1, 日本歴史・文化演習 B1, 古文書実習 A, 古文書実習 B			人文学科
		外国史	アジア歴史・文化研究 A, アジア歴史・文化研究 B, アジア歴史・文化演習 A1, アジア歴史・文化演習 B1, アジア歴史・文化演習 C1, 西洋歴史・文化研究 A, 西洋歴史・文化研究 B, 西洋歴史・文化演習 A1, 西洋歴史・文化演習 B1			人文学科
人文地理学及び自然地理学		地理学講義 A, 地理学講義 B, 比較民俗学概説, 文化人類学概説, 文化人類学研究, 地理学演習 A1, 地理学演習 B1, 地理学実験, 地理学実習			人文学科	
地誌		地誌学講義			人文学科	

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、32単位以上修得すること（ただし必修授業科目は14単位修得すること）。

表1-6

高等学校教諭一種免許状（公民）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目				
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科	
高校一種（公民）	必修授業科目	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法学の基礎	2	1科目の選択必修	法経社会学科
			政治学	2		
		「社会学，経済学（国際経済を含む。）」	社会学概論	2	1科目の選択必修	人文学科
			経済学概論	2		法経社会学科
		「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	哲学概説	2	1科目の選択必修	人文学科
			倫理学概説	2		法経社会学科
	心理学概論		2	人文学科		
	選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
		「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	司法制度論，憲法人権Ⅰ，憲法人権Ⅱ，憲法統治，行政法総論Ⅰ，行政法総論Ⅱ，国家補償法，行政争訟法，地方自治法，刑法総論Ⅰ，刑法総論Ⅱ，刑法各論Ⅰ，刑法各論Ⅱ，刑事訴訟法Ⅰ，刑事訴訟法Ⅱ，民法総則，物権法Ⅰ，物権法Ⅱ，債権法Ⅰ，債権法Ⅱ，債権法Ⅲ，家族法，環境法，社会保障法，民事訴訟法Ⅰ，民事訴訟法Ⅱ，民事執行・保全法，倒産法，租税法，国際私法，国際取引法，国際関係論，英米法，法社会学			法経社会学科
			「社会学，経済学（国際経済を含む。）」	マクロ経済学Ⅰ，マクロ経済学Ⅱ，ミクロ経済学Ⅰ，ミクロ経済学Ⅱ，統計作成論，統計利用論，日本経済論，家族社会学，現代社会と地域社会，財政政策論Ⅰ，財政政策論Ⅱ，国際経済学Ⅰ，国際経済学Ⅱ，経済政策論Ⅰ，経済政策論Ⅱ，東南アジア経済論，地域計量分析，社会問題と社会意識，社会的コミュニケーション論，農業政策論，地域計画論，社会と経済の統計，社会調査，福祉と地域の社会学，比較地域文化論，比較地域社会論，芸術文化デザイン論，公共経済学，国際貿易投資論Ⅰ，国際貿易投資論Ⅱ，アジア農村経済論		
	「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	哲学研究A，哲学研究B，哲学演習A1，哲学演習B1，認知心理学（知覚・認知心理学），心理学研究法，学習心理学（学習・言語心理学），比較心理学，産業・組織心理学，社会心理学（社会・集団・家族心理学），コミュニティ援助論（福祉心理学），臨床心理学（臨床心理学概論），認知心理学演習，比較心理学演習，社会心理学演習，臨床心理学演習，心理統計法（心理学統計法），現代文化論，ポピュラーカルチャー論，芸術文化史概説，報道論，現代文化論演習1，ポピュラーカルチャー論演習1，芸術文化論演習，報道論演習1，書籍文化研究，書籍文化演習1			人文学科	

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、32単位以上修得すること（ただし必修授業科目は6単位以上修得すること）。

表1-7

高等学校教諭一種免許状（英語）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目				
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科	
高校一種（英語）	必修授業科目	英語学	英語学概説 A	2	必修科目	人文学科
			英語学概説 B	2		
		英語文学	イギリス文学概説 A	2	必修科目	
			イギリス文学概説 B	2		
			アメリカ文学概説 A	2		
			アメリカ文学概説 B	2		
		英語コミュニケーション	英語オーラル	2	必修科目	
			英語コミュニケーション A	2	1科目の 選択必修	
			英語コミュニケーション B	2		
			英語ライティング	2	必修科目	
	異文化理解	英語圏比較文化論	2	必修科目		
	選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
		英語学	英語学研究, 英語学演習 1			人文学科
		英米文学	イギリス演劇研究, イギリス文学演習 1, アメリカ文学演習 1, アメリカ小説論			
英語コミュニケーション		なし				
異文化理解		社会言語学, 社会言語学演習1				

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、32単位以上修得すること（ただし必修授業科目は20単位以上修得すること）。

表1-8

高等学校教諭一種免許状（商業）の「教科に関する専門的事項に関する科目」の履修方法

免許教科	教育職員免許法施行規則に定める「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目				
		開設授業科目	単位数	履修方法	開設学科	
高校一種（商業）	必修授業科目	商業の関係科目	企業論	2	必修科目	法経社会学科
			企業会計論	2		
			商学総論	2		
		職業指導	職業指導	2	必修科目	
	選択授業科目	「教科に関する科目」	本学部における該当授業科目			開設学科
		商業の関係科目	会社法Ⅰ, 会社法Ⅱ, 商取引法Ⅰ, 商取引法Ⅱ, 有価証券法, 商業簿記, 財務会計論, 経営管理論, 経営戦略論, 経営分析, 工業簿記・原価計算論, 管理会計論, 経営情報論, 情報ネットワーク論, 意思決定論, 国際経営論, 経営財務論, 国際金融論, 技術経営論, マーケティング論			法経社会学科

注. 必修授業科目、選択授業科目から重複せず、32単位以上修得すること（ただし必修授業科目は8単位修得すること）。

Ⅲ. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目	単位	本学部における 該当授業科目	単位	教育科目	開設学科
日本国憲法（※）	2	日本国憲法	2	共通教育科目	共通教育
		憲法統治	2	専門教育科目	法経社会学科
		憲法人権Ⅰ	2	専門教育科目	法経社会学科
		憲法人権Ⅱ	2	専門教育科目	法経社会学科
体育	2	体育・健康科学理論	1	共通教育科目	共通教育
		体育・健康科学実習	1		
外国語コミュニケーション	2	英語ⅠA	1	共通教育科目	共通教育
		英語ⅡA	1		
		英語ⅠB	1		
		英語ⅡB	1		
情報機器の操作	2	情報活用	2	共通教育科目	共通教育

※1 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目については、「教科及び教職に関する科目」59単位には含まれない。

※2 日本国憲法2単位を修得又は憲法統治、憲法人権Ⅰ、憲法人権Ⅱの3科目6単位を修得。

IV. 教科の指導法に関する科目等の単位の修得方法

免許法施行規則に定める科目区分等		本学における該当授業科目			最低修得単位数		備考
科目	単位数	開設授業科目	単位数	開設学部	中学校 教諭一種 免許状	高等学校 教諭一種 免許状	
教育の基礎的理解に関する科目	10	教職概論	2	法文学部	2	2	
		教育原論	2	教育学部	2	2	
		教育心理学	2	〃	2	2	
		教育制度論	2	〃	2	2	
		特別支援教育基礎論	1	〃	1	1	
		教育課程論	1	〃	1	1	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	中学10 高校8	中等道徳教育論	2	教育学部	2		
		総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	2		2	2	
		教育方法・技術論	2		2	2	
		生徒・進路指導論	2		2	2	
		学校教育相談	2		2	2	
教科の指導法に関する科目	国語	・国語科教育Ⅱ	2	教育学部	6	2	
		・国語科指導法Ⅰ	2				
		・国語科指導法Ⅱ	2				
		・国語科指導法Ⅲ	2				
		・国語科指導法Ⅳ	2				
	英語	・英語科指導法Ⅰ	2	教育学部	2	2	
		・英語科教育	2		2	2	
		・英語科指導法Ⅱ	2		2		
		・英語科指導法Ⅲ	2		2		
	社会	・社会科教育法Ⅰ	2	法文学部	2		
		・社会科教育法Ⅱ	2	教育学部	2		
		・社会科教育法Ⅲ	2	〃	2		
		・社会科教育法Ⅳ	2	〃	2		
	中学8 高校4	・地理歴史科教育法Ⅰ	2	法文学部		2	隔年
		・地理歴史科教育法Ⅱ	2			2	隔年
	中学8 高校4	・公民科教育法Ⅰ	2	教育学部		2	(注1)
		・社会科教育法Ⅲ	2			2	
	中学8 高校4	・商業科教育法Ⅰ	2	法文学部		2	隔年
		・商業科教育法Ⅱ	2			2	隔年
教育実践に関する科目	2	教職実践演習	2	法文学部	2	2	
	中学5	・教育実習	4	法文学部	5		(注2)
		・事前・事後指導	1				
高校3	・教育実習	2	法文学部		3	(注3)	
	・事前・事後指導	1					
最低修得単位数		合計			35	27	

介護等の体験	中学校	・福祉等施設実習 ・特別支援学校実習	7日	必要		
--------	-----	-----------------------	----	----	--	--

(注1)「公民科教育法Ⅰ」は、教育学部開講の「公民科教育概論」に対応する。

(注2)・(注3) 事前・事後指導の単位を修得できなかった者は、教育実習の単位も認定されない。